魚沼圏域 入退院連携ガイド

切れ目のない 医療と介護の連携を目指して



~魚沼地域全体でひとつの病院~

2025年4月

魚沼圏域入退院連携ガイド作成ワーキング

目 次

Ι.	魚沼圏域入退院連携ガイドの作成にあたって・・・・・1
$\mathbb{I}.$	魚沼圏域入退院連携ガイドの目的・・・・・・・・2
${1 \!\!\! I}.$	入退院連携体制づくりの情報共有イメージ図・・・・・3
IV.	入退院連携のプロセス
	(1)ケアマネジャーがいる場合・・・・・・・・4
	(2)ケアマネジャーがいない場合・・・・・・・5
٧.	病院とケアマネジャー間で情報共有したい項目 ・・・・6
VI.	参考様式
	• 入院時情報提供書(厚生労働省書式)• • • • • • 7
	• 退院 • 退所情報記録書(厚生労働省様式) • • • • • 9
WI.	入退院連携のための連絡窓口一覧 ・・・・・・・ 10
Ⅷ.	参考文献・・・・・・・・・・・・・・・14
IX.	
	魚沼圏域入退院連携ガイドに関する取組み経過・・・・14

I. 魚沼圏域入退院連携ガイドの作成にあたって

人口構造の変化により医療と介護のニーズや暮らし方が大きく変化していく中で、病気になった人も、介護が必要になった人も、"住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続ける"ことができるよう、切れ目のない医療と介護を提供する体制を構築することが、これまで以上に必要になっています。国の医療計画および新潟県地域保健医療計画では、在宅医療等の提供体制を具体的な4つの場面(①日常の療養支援、②入退院支援、③急変時の対応、④看取り)の視点で充実させていくことを求めています。

魚沼圏域の十日町市、津南町、魚沼市、南魚沼市、湯沢町では、それぞれが独自に入退院連携等の取組を行ってきましたが、新潟県内の在宅医療推進センターの情報交換において、県央地域では共通の「けんおう入退院連携ガイド」を作成していること、また、魚沼圏域のそれぞれの市町が入退院連携ガイドの作成や更新を計画していることがわかりました。

魚沼圏域では、地域医療構想のもと、魚沼基幹病院を中心とした「魚沼地域全体でひとつの病院」の実現をめざして地域医療再編が行われました。機能別の医療提供体制が進んだことで、市や町をまたぐ入退院連携の場面は増え、病院と地域との連携はさらに重要になっています。魚沼圏域においても、共通の入退院連携ガイドを作成することで、入退院支援を円滑に行い、連携から取り残される人がいないよう、より良い連携が構築できるようにと考え、魚沼圏域の在宅医療推進センターが中心となり、「魚沼圏域入退院連携ガイド」を作成する運びとなりました。

この取組は、魚沼圏域でも課題が大きくなっていく医療と介護等の人材不足に対して今からできる対策でもあります。これまで行ってきた入退院連携の経験値をガイドとして見える化し活用することにより、連携の質の標準化と効率化が期待できます。

ガイドの作成にあたって、魚沼圏域内の病院の入退院支援の担当者、および、ケアマネジャー等の支援者で構成する「魚沼圏域入退院連携ガイド作成ワーキング」を立ち上げました。ワーキングと事務局会議を行い、入退院支援の場面における連携の実際と課題を病院とケアマネジャー等の支援者で共有し、どのように連携していくのか検討を重ね、「魚沼圏域入退院連携ガイド」の作成をすすめました。

本ガイドは、本人・家族の意向に沿った円滑な入退院支援や在宅療養の安定に向けた一歩となるように活用し、必要に応じて見直しを行う必要があります。そして、入退院連携の体制がさらに充実していく取組を継続して行く必要があります。

Ⅱ. 魚沼圏域入退院連携ガイドの目的

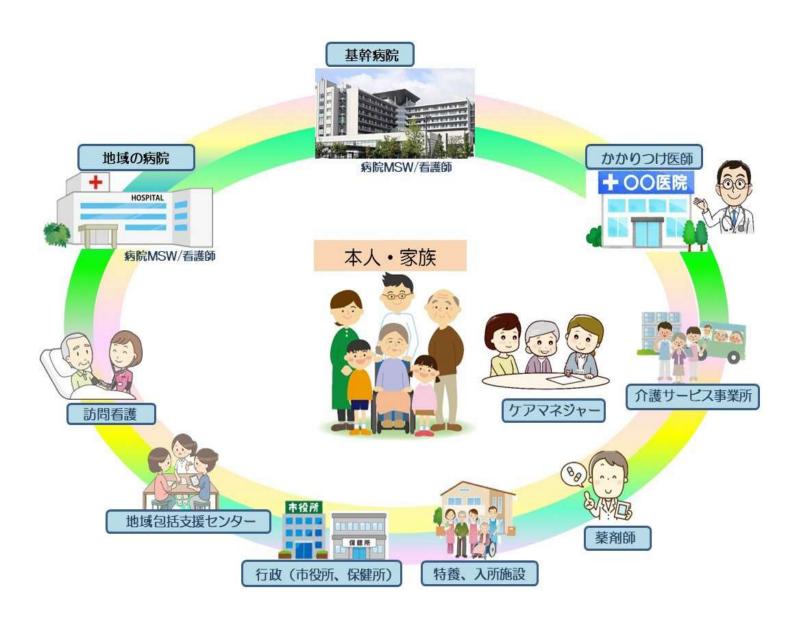
「魚沼圏域入退院連携ガイド」は、魚沼圏域内の病院を入退院する本人が、安定した在宅療養を送ることができるように、病院とケアマネジャー等がどのような情報を収集・共有し、どのような流れでケアプランに反映していくかなどについてのポイントを、入退院のプロセスに沿ってまとめたものです。

切れ目のない医療と介護の連携により、ケアマネジャーがいる場合も、ケアマネジャーがいない場合であっても、入退院の場面において支援が必要な人が取り残されず、本人・家族の QOL の向上が図られることを目的としています。入退院連携のプロセスに沿った目的は 4 ページIV.入退院連携プロセスの図に記載しています。

在宅生活を見据えた入退院連携がめざすこと *病院とケアマネの 協働アセスメント *疾病の再発予防、 院 ケアマネジャー等 病 重度化防止の支援 ○入院前の情報が入り、入院中 〇入院の情報が入り、早期に入 の治療・看護に活かせる。 退院支援の対応ができる。 〇在宅での生活が理解でき、早 ○協働アセスメントにより、医 期から退院に向けて支援でき 療情報を整理する。 る。(在宅療養の選択) ○切れ目のない支援により、本 〇地域の情報が入ることで、生 人・家族の不安が軽減される。 活に密着した支援ができる。 〇再発・重度化予防の視点を持 〇再発・重度化による再入院の った支援につなげる。 防止につなげる。 入退院連携 本人・家族のQOLの向上

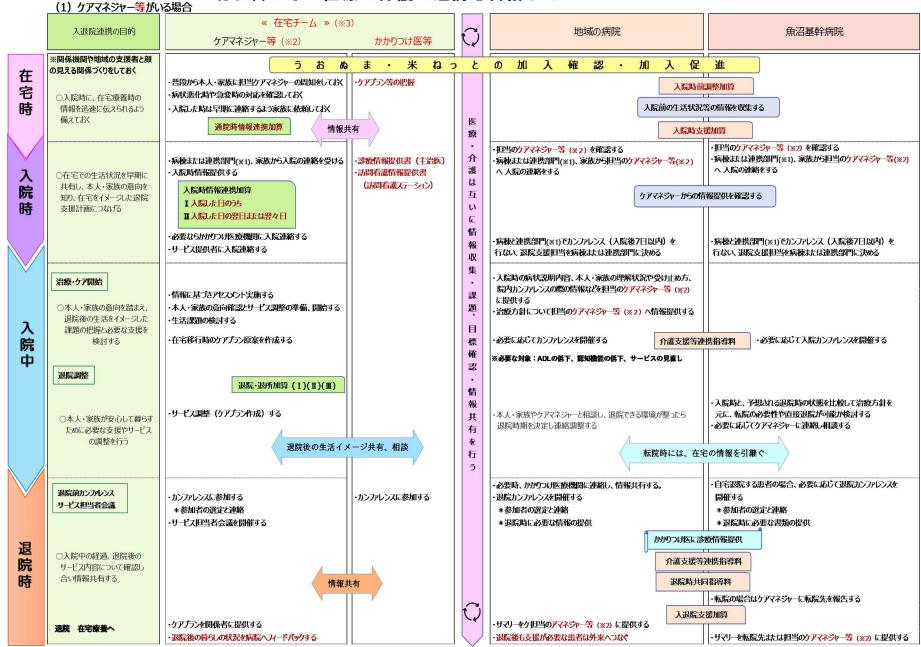
Ⅲ. 入退院支援体制づくりの情報共有イメージ図

各職種間で共有する情報の流れのイメージ図にし、情報共有のポイントを 4ページ IV.入退院連携プロセスの図に記載しています。



IV. 入退院連携プロセス

~切れ目のない医療と介護の連携を目指して~



- (※1)連携部門:地域連携室・患者サポートセンター
- (※2)ケアマネジャー等:ケアマネジャー・地域包括支援センター職員・相談支援専門員等、要支援・要介護者・障がい者(児)の相談支援やサービス調整を担当する者
- (※3) 在宅チーム:かかりつけ医、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、介護サービス担当者等の在宅療養を支える医療・介護関係者

IV. 入退院連携プロセス

(2)ケアマネジャー等がいない場合

入院	在宅での生活状況を早期 共有し、本人・家族の意向 知り、在宅をイメージした退 支援計画につなげる 台森・ケア開始)本人・家族の意向を踏ま 、退院後の生活をイメージ			族の間き取りや要介護認定の有無と在宅担当者の有無を確認する は家族の了承のもと、必要に応じて、地域包括支援センター等へ連絡する 〇入院後7日以内に「退院支援が必要な患者かどうか」判断					
入 院 中)本人・家族の意向を踏ま 、退院後の生活をイメージ	療・介護	こ関して、概要、 退院見込みを確						
八	、退院後の生活をイメージ	護							
八	、退院後の生活をイメージ	護		退院支援が必要な患者の基準 (※1)					
八	、退院後の生活をイメージ			家族に介護保険または <mark>障がい支援制度</mark> についての説明、申請の支援 (必要に応じて市町介護保険担当課へ連絡)					
八	、退院後の生活をイメージ	互い		見括支援センタ−または、居宅介護支援事業所へ連絡レ 今後の 対応について関係機関と協議し協働支援を行う					
Ф	た課題の把握と必要な支	情	地域	成の関係する窓口(VII. 入退院連携のための連絡窓口一覧に相談)					
	援を検討する	報収		入退院連携フロー図の動きと同じ					
		集・課	※1) 令和6年度報酬改定 入退院支	を援加算の対象である「退院困難な要因」					
	退院調整	題、	アの悪性腫瘍、認知症又は誤嚥性腫	市炎等の急性呼吸感染症のいずれか					
		目	であること						
		標	イ 緊急入院であること	が要介護認定が未申請であること <mark>又は要支援</mark>					
		確認	大態であるとの疑いがあるが要支	The state of the s					
	本人・家族が安心して地域 暮らすために必要な支援や			令(平成10年政令第412号)第2条各号に規定する特定					
	サービスの調整を行う	情	疾病を有する40歳以上65歳未	満の者及び65歳以上のに限る。)					
		報	エコミュニケーションに特別な技術が	必要な障害を有するもの					
		有	オ 強度行動障害の状態の者 カ 家族又は同居者から虐待を受ける	ている又什么の終いがたるマト					
	B院前カンファレンス けーピス担当者会議	を	* 生活困窮者であること	_vra×ta Cの秩tv 切がるCC					
		行う	ク 入院前に比べADLが低下し、退	院後の生活様式の再編が必要であ					
		,	ること(必要と推測されること。)						
			ケ 排泄に介助を要すること						
退。				は養育又は介護を十分に提供できる状					
	入院中の経過、退院後の ービス内容について確認し		況にないこと ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	マ管学養法を今れ) が必要かこと					
院	合い情報共有する		シ 入退院を繰り返していること	EHARMACHUO / NWXMCCo					
			ス 入院治療を行っても長期的な低端	ド養状態になることが見込まれること					
時			セ 家族に対する介助や介護等を日常	常的に行っている児童等であること					
			ソ 児童等の家族から、介助や介護等	を日常的に受けていること					
退	men attended this	(~)	タ その他患者の状況から判断してアカ	からスまでに準ずると認められる場合					
	院在宅療養へ	~							

- (※2) ケアマネジャー等:ケアマネジャー・地域包括支援センター職員・相談支援専門員等、要支援・要介護者・障がい者(児)の相談支援やサービス調整を担当する者
- (※3) 在宅チーム;かかりつけ医、歯科医師、薬剤師、訪問看護師、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、管理栄養士、介護サービス担当者等の在宅療養を支える医療・介護関係者

(※)**急変時の対応**とは、在宅療養者の病状の急変時における往診や訪問看護の体制及び入院病床の確認、患者の急変時における 救急との情報共有等の、在宅医療と介護連携のことである。(厚生労働省:在宅医療・介護連携推進事業の手引きVer.3より)

退

院時

(経時的な変化があれば合わせて)

IV.参考様式_入院時情報提供書(厚生労働省書式) 別紙1

配入日: 年 月 日 入院日: 年 月 日 情報提供日: 年 月 日 入院時情報提供書 <在宅版>

医療機関名:				事 業 所	名:			
ご担当者名:			- ←	ケアマネジャー	氏名:			
Market and State of Andrews				TEL:		FAX:		
利用者(患者)/家族の同様	歌に基づき、	年月	日時点の在宅生活に	ことける利用者情報(身体	・生活機能など	を送付します。是非	ご活用下さい。	
1. 利用者(素音)基本情報	- Additional Control of the Control			53	- 0			
E.S	(795°+)			生年月日	2588	F	Я	日生
入院時の雙介護度	□ 要支援(□ 申請中(申請) ロ要介機(旧 /) ロ) 有効期間: (区分変更(申請日	年 月 日 ~ /) 口未申請	年月!	B		
障害高齢者の 日常生活自立度	口自立 口31 口32 口/	A1 DA2 DB1 DB	2 001 002		41,877,075,723	па Опь Опа О	EP ON OW	
介護保険の自己負担割合	□ <u>#</u>	口不明		障害手場の有無	ロなし	□あり(身体+	精神・知的)	
年金などの種類	□ 国民年金	□ 準生年金	□ 障害年金	□生活保護 □ その	DAS ()
2、家族構成/連絡先につい	rt							
世帯構成	口独居	D高齢者世帯 [コチと同居 ロ目	中独居 口その他()
主介護者氏名			(統柄 ・ 3	r) (同居・別居)	電影掛号			
意思決定支援者(代語者)			(統例 ・ オ	r) (同居・別居)	電影拼号			
3. 意思技術について					1,5	ē		1
視力	□開題なし	口やや難あり			口食糖品	こ支障がない	(1) 5/12/2/5/2000	
現力	口問題なし	口やや難あり	□田唯			は会話はできないが、普通		******
- 現課	口称し	口約り		意思研進		C会話はできないが、異々 内成り立たないが、発話に	2522 2 mars - mars - mars	TCH CSB
補税器	口ない	□860				がなく、無言である		
4. 口版·栄養について				- 12	- 1			
提食方法	DMD	口経管栄養	口静劉栄養	食物アレルギー	口なし	□æ0 ()
授食場下機能障害	□#L	Dan		水分 (とろみ)	口なし	口 (口)	v ・ 口中間 ・	口濃い)
食形態 (主食)	口米飯 口軟飯	□全勢 □その他() 食形物 (副食)	口管道	口軟車 口	その他 ()
義論使用	DWL	口約9 (口部分	- □総)	左右両方の臭菌で しっかりかみしめられ	1月で表る	口できない		
歯の汚れ	ロない	口動り		歯肉の瞳れ、出血	ロなし	口80 ()
特記事項				107	77			- 3
5. お葉だついて ※必要	に応じて、「お菓子を	(コピー) 1を取付		40.	- 00			
内服室	口如	□ 80		居宅療養管理指	# □ #U	口あり(職種:)
高別管理	口 自己管理	□ 他者による管理	(管理者:	管理方法:)
服業介ி	口自立	□ 一部介助 (介)動内容:) 口金	介助
服票状况	□ 処方遭り服用	□ 時々飲み忘れ	口飲み忘れが多い	. 処方が守られていない	□服奪拒否			- 1
薬剤アレルギー	DAL D	80 ()	特記事項	日報し	□&0 ()
6. かかりつけ囲むついて				-07	100			-
かかりつけ医療機関1				かかりつけ医療機関	2			
医师名				医师名				
かかりつけ医療機関3				かかりつけ歯科医療機	em em			
医蜂名				歯科医師名				-
かかりつけ薬周				訪問者嫌ステーショ	0			-
7. 人生の最終段階における	医療・ケアに関するが	19.60		The state of the s				-
※本人の意思は変わりうるもの	The second secon		いるとは知らないため、常	に最新の無向の確認が必要	であることについ	て十分に留意すること		
意向の話し合い	ロ本人・家族等と ロ豚し合いを実施	との略し合いを実施してい 組していない (ロ:		年 月) 望がない ロそれ以外)				
※本人・家族等との語し合いを	実施している場合の	沙蛇戟			1977			
本人・家族の意向	ロ下記をご診察へ	(ださい 口別紙参)	陌(曹頗名:)			0
額し合いへの参加者	口本人 口医療・ケアチー		家族(氏名: その他(親科:) (E	LS:	統形:	:)
医療・ケアに関して本人または 本人・家族等と医療・ケアチー ムで話し合った内容※								
その他	上版的他、人生的最	終日際における医療・ケス	に関する情報で医療機関と	其種はい内容				
	Š.							

IV.参考様式__入院時情報提供書(厚生労働省書式)

8. 入院前の身体・生活機能	の状況/摩養生活上の問題について											
麻痹の状況	口右上肢 口左上肢 口右下肢 口左下肢	再確等の有無	口なし 口あり(郁位・漆度・大きさ等)								
複雑等への対応	ロエアーマット ロクッション 口体位変換(時間毎) 口その他() 🗆	t.								
移量	口自立 - 口見守り - ロー部介助 - 口全介助	样動	口自立 - 口見守り - ロー部介助 - 口金	合介助								
移動 (屋外)	口杖 口歩行器 口車椅子 口その他	移動 (腫内)	口杖 - □歩行器 - □車椅子 - □1	その他								
改革	口音立 - 口見守り - ロー部介助 - 口全介助	排泄	口音立 二見守り ロー部介助 口金	6介助								
入院前のADL/IADL	同封の書類をご確認ください。 ロ アセスメントシート(フェイス)	シート) ロその他()								
ADL-IADLに関する 直近2週間以内の家化	(D\$0)								
	みまもりの必要性:日常生活で安全に過ごすためにどの程度ほかの人に 口見守っても95ことなく過ごすことができる 口半日程度であれば見守っても95ことなく一人で過ごすことができる 口常にみまもりが必要である 見当識:現在の日付や場所等についてどの程度認識できるか	□1日1回標子を確認	してもらえれば一人で過ごすことができる ioでもらうことなく一人で過ごすことができる									
	□年月日はわかる	口年月日はわからない	が、現在いる場所の種類はわかる									
ESOMEORIS.	□場所の名称や機能はわからないが、その場にいる人が誰だかわかる □その場にいる人が誰だかわからないが、自分の名前はわかる □自分の名前がわからないが、											
and design of the	近時記憶: 身近なものを置いた場所を覚えているか □常に覚えている □たまに (週1回程度) 忘れることがあるが、考えることで思い出せる □思い出せないこともあるが、きっかけがあれば自分で思い出すこともある □おかけがあっても、自分では置いた場所を注とんと思い出せない □忘れたこと自体を緊囲していない											
	遂行能力:テレビ、エアコン、電動ペッド等の電化製品を操作できるか □自由に操作できる □操作間違いが多いが、操作方法を教えてもらえれば使える □リモコンが何をするものかりからない		ど普良している操作はできる るが、リモコンの使い方が全くわからない									
適去学年間における入院	口なし 口不明 口か) (頻度: 口0回 口1回 口2回以上) (直近の入院理由:		朝間:令和 年 月 日~令和 年 月	日)								
9. 入院前の生活における介	個/医療の状況、本人の関心等											
介護/医療の状況・ 本人の関心等	介護・医療サービスの利用状況、生活歴や趣味・嗜好等 同封の曹類をご確認ください。 □ 居宅サービス計画(1)~(3) ペット制育の有無: □あり □以し 特記事項:	□ Pセスメントシート(フェイン	スシート) 口その他()								
10. 今後の在宅生活の開発	感について(ケアマネシャーとしての意見)											
住環境 ※可能な5.27写真」などを添付	住居の種類(戸建て・ 集合住宅) 廃建て、 居 特配事項:	享階。 エレベーター ([3あり 口なし)									
在宅生活に必要な要件												
世帯に対する配慮	口不要 口必要()								
道院後の支援者	□ 家族の支援が強込める (□十分 · □一節) □ 支援は見込めない	□ 家族以外の支援が見込める□ 家族や家族以外の支援者	[[[[[]]]] [[[]] [[]] [[] [[]] [[] [[]] [[] [[]] [[] [[]] [[]] [[] [[]] [[] [[]] [[] [
退院後の主介護者	ロ 本シート 2 に同じ ロ 左配以外(氏名:		続柄: 年齢:)								
家族や根据者等による 虐待の疑い	□\$U. □\$P) ()								
特記事項												
11. カンファレンス等について												
「退院削力ンファレンス」 への参加	□ 希望あり 異体的な要望 ()								
「退院前訪問指導」 を実施する場合の向行	□ 希臘約 具体約4要鏈()								

VI.参考様式_退院·退所情報記録書(厚生労働省様式)

退院·退所情報記録書

1. 基	基本情報・現在の状態	等					記入日:	年	月	日
属	フリガナ		性別	年齢			退院(所)	時の要介護度	(要区分変更)
性	 氏名	様	 男・女	歳	□要支援	()	<u>・要介護(</u>) □申請		 □なし
入	271	・入院(所)日 : H 年 月 E		 (所)予定			•	,		
院		7()(()()()()()()()()()()()()()()()()()(2000	(///)	<u> </u>	/ 3				
所	(入所目的等)									
)	入院・入所先	施設名				棟	i	 室		
概要	今後の医学管理	医療機関名:				- DI	方法		□訪問詞	診療
1						*番号				
疾患	現在治療中の疾患	① ② ③			疾患の状況	記入	安定() 不安定	1()
志と	移動手段	□自立 □杖 □歩行器 □車	重いす □そ	の他()	-	
入	排泄方法	□トイレ □ポータブル □おむつ	カテーテル・	パウチ()		
院(入浴方法	□自立 □シャワー浴 □一般浴	♪ □機械シ	谷 □	行わず					
所	食事形態	□普通 □経管栄養 □その何	也()			UDF等の食	形態区分	1
中	嚥下機能(むせ)	□なし □あり(時々・常に))	義歯	□ なし	□ あり	(部分・	総)		-
o o	口腔清潔	□良 □不良 □著以不良		找四	入院(所)口	中の使用]: □なし	□ あり		
状 況	口腔ケア	□自立 □一部介助 □全介目	助							
//6	睡眠	□良好 □不良()			眠剤使用	□なし	□あり
	認知・精神	□認知機能低下 □せん妄 □征		桑・不穏 []攻撃性 [□その他	, ()		
② 受	<本人>病気、障害、	本人への病名告知 : □あり □	□なし							
け	後遺症等の受け止め方									
止め										
/	<本人>退院後の生活 に関する意向									
意向	に対する思问									
	<家族>病気、障害、後									
	遺症等の受け止め方									
	<家族>退院後の生活									
	に関する意向									
2.	果題認識のための情報									
3	医療処置の内容	□なし								
退		 □点滴 □酸素療法 □喀痰	医吸引 □ □	気管切開	□胃ろう	□経劇	■栄養 □	経腸栄養		
院後		 □褥瘡 □尿道カテーテル □原	尿路ストーマ	□消化管	ストーマ	□痛∂	ケコントロール	V		
احد		 □排便コントロール □自己注射	时 () □ ₹ の	他()	
必		□なし								
要		□血圧 □水分制限 □食事	■制限 □1	食形態	□嚥下□	□□腔	ケア □清	「潔ケア		
事	看護の視点	□血糖コントロール □排泄	□皮膚状態	□睡眼	□ 認知村	幾能・精	神面 □月	股薬指導		
柄		□療養上の指導(食事・水分・順	垂眠・清潔ケ	ア・排泄な	よどにおける打	旨導)	□ターミナル	,		
		□その他()		
		□なし								
		□本人指導 □家族指導 □関								
	リハビリの視点	□麻痺・筋緊張改善練習□起								
		│ □ADL練習(歩行/入浴/トイ						-		
		│ □疼痛管理(痛みコントロール) │ □地域活動支援 □社会参加3			具寺官埕		川川合肥裸田	当)		
		(禁忌の有無)	₹ 1& □/lyt	1/1/X1/X			内容/留意			
	禁忌事項	(15.1)(3.1.1)			(ᅲᇟળ	71台/田尼	·····		
		□なし □あり								
	症状・病状の									
	予後・予測									
	例)医療機関からの見立て・意見(今後の見通し、急変の可能性や今後、どんなことが起こりうるか(合併症)、良くなっていく又はゆっくり落ちていく方向なのか									
退院は	際しての日常生活の阻	について、①疾患と入院中の状況、②本人・家	!族の受け止めや	意向、③退防	:後に必要な事	柄、④その	他の観点から	必要と思われる事項	頁について	記載する。
害要	因(心身状況·環境									
	等)									
在宅往	復帰のために整えなけれ									
	ばならない要件									
回目	聞き取り日		情報提	供を受けた	:職種(氏:	名)				会議出席
1	年 月 日									無・有
2	年月日									無・有
3	年月日									無・有
1 7	, /, <u> </u>	i								I '''' 13

[※] 課題分析にあたっては、必要に応じて課題整理総括表の活用も考えられる。

1.病院

	病院名	担当部門	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
	新潟県立十日町病院	患者サポートセンター	948-0065	十日町市高田町 3 丁目南 32 番地 9	025-757-5566	025-757-5699	
十日町地域	新潟県立松代病院	地域医療連携室	942-1526	十日町市松代 3592 番地 2	025-597-2100	025-597-3909	
	津南町立津南病院	地域連携室	949-8201	中魚沼郡津南町大字下船渡丁 2683 番地	025-765-3161	025-765-3304	
魚沼地域	ほんだ病院	相談課	946-0031	魚沼市原虫野 433 番地 3	025-792-9550	025-792-8637	
黑冶地 域	魚沼市立小出病医院	地域医療連携室	946-0001	魚沼市日渡新田 34 番地	025-792-2111	025-793-7069	
	五日町病院	福祉医療相談室	949-7101	南魚沼市五日町 2375	025-766-3113	代025-776-3114	itukamachi-psw@bird.ocn.ne.jp
	齋藤記念病院	地域連携室	949-6602	南魚沼市欠之上 478 番地 2	025-773-5111	025-773-3024	
南魚沼地域	新潟県地域医療推進機構 魚沼基幹病院	患者サポートセンター	949-7302	南魚沼市浦佐 4132 番地	025-777-3200	025-777-5030	
	南魚沼市民病院	地域医療連携室	949-6680	南魚沼市六日町 2643 番地 1	025-788-1222	025-772-2603	
	湯沢町保健医療センター	地域連携室	949-6101	南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877-1	025-780-6543	025-788-1181	

2.居宅介護支援事業所

	事業所名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
	ケアプランローレル	949-8614	十日町市中条丙 643-1	025-757-2124	025-757-2126	
	居宅介護支援事業所三好園しんざ	948-0003	十日町市新座甲 609-2	025-752-7671	025-752-7672	
	十日町市社会福祉協議会十日町居宅介護支援事業所	948-0082	十日町市本町 2 丁目 226-2	025-750-5012	025-752-7020	
	(株)クリーンセキュリティー	948-0082	十日町市本町2丁目 4-1 アップルとおかまち	025-750-1288	025-750-1289	
	居宅介護支援センターやまびこ	948-0051	十日町市寿町 2 丁目 1-1	025-750-1516	025-755-5120	
	ケアセンター まほろばの里川治	948-0036	十日町市川治 4525	025-761-7333	025-752-7811	
	シルバーサポート十日町	949-8521	十日町市大黒沢 179	025-750-2520	025-750-2521	
十日	老人介護支援センターつまりの里	949-8526	十日町市新宮乙 195-3	025-758-2243	025-758-2861	
町地	ケアセンターまちなかや十日町	948-0056	十日町市高田町 6 丁目 757-1 ポートインビル 2.5 階	025-755-5877	025-755-5878	
域	居宅介護支援事業所あかね園	948-0136	十日町市高原田 278-1	025-761-1006	025-768-4865	
	健康倶楽部たちばな居宅介護支援事業所	948-0302	十日町市仁田 2311-4	025-768-4877	025-768-4878	
	中里在宅介護支援センター	949-8401	十日町市上山己 2739	025-763-2226	025-763-3180	
	ケアプランかみむら	949-8407	十日町市田中口 468-1	025-763-4151	025-763-2870	
	ほのぼの園居宅介護支援事業所	942-1526	十日町市松代 3559-6	025-597-2390	025-595-6017	
	十日町市社会福祉協議会松之山居宅介護支援事業所	942-1406	十日町市松之山 1596-1	025-596-3705	025-596-3735	
	津南町在宅介護支援センター	949-8201	津南町大字下船渡丁 2682-3	025-765-4858	025-765-3703	
	みさと苑居宅介護支援事業所	949-8202	津南町大字芦ヶ崎乙 317-1	025-765-3400	025-765-2521	

2.居宅介護支援事業所

	事業所名	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
	在宅介護支援センター小出	946-0033	魚沼市原虫野433番地3	025-792-8922	025-792-9323	
	うおぬまケアセンター	946-0061	魚沼市新保352番地	025-793-1020	025-793-1117	
	魚沼社協居宅介護支援事業所	946-0062	魚沼市一日市320番地	025-792-8184	025-792-8060	
魚沼地域	守門居宅介護支援事業所	946-0216	魚沼市須原1237番地1	025-797-2603	025-798-3055	
地域	ケアセンター雲雀ケ丘	946-0011	魚沼市小出島260番地1	025-793-1227	025-793-1218	
	まちなかや居宅介護支援事業所	946-0011	魚沼市小出島1177番地	025-793-3015	025-792-0415	
	うらまち居宅介護支援事業所	946-0011	魚沼市小出島 3 5 9 番地	025-793-7275	025-793-7276	
	ケアプランセンターうおぬま北	946-0305	魚沼市大栃山628番地1	025-796-3006	025-796-3008	
	まいこ園介護支援センター	949-6418	南魚沼市仙石 1 番地 18	025-782-6500	025-782-4686	maikoenkyotaku@minamiuonuma.or.jp
	居宅介護支援事業所ゆきつばき	949-6408	南魚沼市塩沢 1329-12	025-782-9875	025-788-0691	kyo-yuki@kinjou.ac.jp
	南魚沼市民病院居宅介護支援事業所	949-6612	南魚沼市東泉田 898 番地 1	025-788-1227	025-788-1710	kyotakushien@yukigunihp.jp
	みなみ園居宅介護支援事業所	949-6680	南魚沼市六日町 712-4	025-770-2200	025-773-6356	minamienkyotaku@minamiuonuma.or.jp
	こころの杜居宅介護支援事業所	949-6680	南魚沼市六日町 1148 番地 1	025-770-1123	025-770-1124	kokoro.kyotaku@naebafukushikai.com
	ケアセンターまちなかや南魚沼	949-6680	南魚沼市六日町 801-9	025-775-7676	025-775-7472	tatsuya.sato-1@jp.alps.com
	ケアプランセンターうららか	949-6609	南魚沼市八幡 123-1	025-778-1177	025-778-1178	info@sakoujyu-uraraka.com
_	萌気園居宅介護支援事業所	949-6772	南魚沼市二日町 205 番地 6	025-778-0322	025-778-0320	kyotaku@moegien.jp
角魚	居宅介護支援事業所つむぐ	949-6602	南魚沼市欠之上 478-2	025-773-6818	025-773-3024	y.kawanaga@shuneikai.jp
南魚沼地域	南魚沼市社会福祉協議会居宅介護支援事業所	949-7114	南魚沼市泉甲 154 番地 1	025-788-1136	025-788-1041	k-hiraiwa@mu-shakyo.or.jp
	JA みなみ魚沼居宅介護支援事業所	949-7137	南魚沼市上原 110 番地 9	025-780-2022	025-780-2123	kyotak@ja-m-uonuma.or.jp
	越南苑居宅介護支援事業所	949-7101	南魚沼市五日町 2405 番地	025-776-3677	025-776-2776	etunan-kyotaku@clear.ocn.ne.jp
	雪椿の里居宅介護支援事業所	949-7245	南魚沼市穴地 14番地 1	025-780-1160	025-780-1150	hakkai.f@ak.wakwak.com
	桐鈴会居宅介護支援事業所	949-7302	南魚沼市浦佐 366-4	025-788-0704	025-788-0774	kyotaku@toureikai.com
	八色園居宅介護支援事業所	949-7302	南魚沼市浦佐 4059-1	025-777-5062	025-777-5072	yairoen@yairoen.jp
	ゆきぐに大和ホームケアステーション	949-7302	南魚沼市浦佐 4115 番地	025-777-2111	025-777-5445	homecare4@yukigunihp.jp
	湯沢町社会福祉協議会居宅介護支援事業所	949-6101	南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877 番地 1	025-784-4111	025-785-6661	yuzawa@wish.ocn.ne.jp
	ゆのさと園居宅ケアセンター	949-6102	南魚沼郡湯沢町大字神立 1647 番地 275	025-784-3803	025-784-3863	yunosatoenkyotaku@minamiuonuma.or.jp

3.地域包括支援センター

	センター名	担当地域	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
	十日町北地域包括支援センター	下条·中条·川西	949-8603	十日町市下条 3 丁目 485 番地 1	025-761-7406	025-756-2107	
	十日町東地域包括支援センター	十日町·新座·大井田	948-0065	十日町市高田町 3 丁目南 442 番地	025-757-3551	025-757-3414	
十日町地域	十日町中地域包括支援センター	川治·六箇·吉田	948-0067	十日町市寿町2丁目1番地1	025-755-5115	025-755-5120	
地域	十日町南地域包括支援センター	水沢·中里	949-8525	十日町市新宮乙 195 番地 3	025-758-2324	025-758-2861	
	十日町西地域包括支援センター	松代·松之山	942-1526	十日町市松代 3983 番地 1	025-597-3805	025-597-3818	
	津南町地域包括支援センター	津南町	949-8292	中魚沼郡津南町大字下船渡戊 585 番地	025-765-5455	025-765-4625	
鱼	魚沼市南部地域包括支援センター	小出·湯之谷地域	946-0031	魚沼市原虫野 433 番地 3	025-793-7337	025-793-2050	
魚沼地域	魚沼市北部地域包括支援センター	広神(広瀬)·守門·入広瀬地域	949-7418	魚沼市須原 1237 番地 1	025-793-7075	025-798-3055	
坦	魚沼市西部地域包括支援センター	堀之内·広神(薮神)地域	946-0216	魚沼市徳田 112 番地 1	025-794-6001	025-794-6002	
	南魚沼地域包括支援センター	六日町地域(城内·大巻·六日町·五十沢)	949-6696	南魚沼市六日町 180 番地 1	025-773-6675	025-773-6723	
南魚沼地域	大和地域包括支援センター	大和地域(浦佐·薮神·大崎·東)	949-7392	南魚沼市浦佐 1188 番地 2	025-788-0106	025-777-3191	
地域	塩沢地域包括支援センター	塩沢地域(塩沢・上田・中之島・石打)	949-6492	南魚沼市塩沢 1370 番地 1	025-782-0252	025-782-4753	
	湯沢町地域包括支援センター	湯沢町	949-6101	南魚沼郡湯沢町大字湯沢 2877 番地 1	025-784-3000	025-784-4536	

4.障がい者相談支援センター

	センター名	担当地域	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
	障がい者地域生活支援センターあおぞら	十日町市	948-0082	十日町市本町2丁目333番地1	025-752-4444	025-755-5039	
十日町地域	障がい者地域生活支援センターエンゼル妻有	十日町市	948-0082	十日町市本町2丁目333番地1	025-750-7180	025-750-7188	
	障がい者相談支援センターすみれ	津南町	949-8201	津南町大字下船渡戊 116 番地 3	025-761-7280	025-761-7281	
么 幻·地·士	うおぬま相談支援センター	魚沼市	946-0075	魚沼市吉田 1142 番地	025-793-4011	025-793-4017	
魚沼地域	なないろ	魚沼市	946-0036	魚沼市岡新田 300 番地 2	025-792-8116	025-792-8119	
南魚沼地域	相談支援センターみなみうおぬま	南魚沼市·湯沢町	949-6611	南魚沼市坂戸 339 番地 1	025-770-1331	025-770-0980	

5. 市・町 (高齢・介護分野)

	機関名	担当地域	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
十日町地域	十日町市市民福祉部地域ケア推進課 (十日町市医療福祉総合センター内)	十日町市	948-0065	十日町市高田町 3 丁目南 442 番地	025-757-3511	025-757-3414	
	津南町福祉保健課	津南町	949-8292	中魚沼郡津南町大字下船渡戊 585 番地	025-765-3114	025-765-4625	
魚沼地域	魚沼市市民福祉部介護福祉課	魚沼市	946-8601	魚沼市小出島 910 番地	025-792-9755	025-792-5600	
南魚沼地域	南魚沼市福祉保健部介護保険課	南魚沼市	949-6696	南魚沼市六日町 180 番地 1	025-773-6675	025-773-6723	
用無沿地域	湯沢町健康福祉部福祉介護課 (湯沢町総合福祉センター内)	湯沢町	949-6101	南魚沼郡湯沢町 2877 番地 1	025-784-4560	025-784-4536	

6. 市・町 (障がい分野)

	機関名	担当地域	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
十日町地域	十日町市障がい者基幹相談支援センター (十日町市医療福祉総合センター内)	十日町市	948-0065	十日町市高田町 3 丁目南 442 番地	025-757-3351	025-757-3414	
1 口叫吧鸡	津南町福祉保健課	津南町	949-8292	中魚沼郡津南町大字下船渡戊 585 番地	025-765-3114	025-765-4625	
魚沼地域	魚沼市市民福祉部福祉支援課	魚沼市	946-8601	魚沼市小出島 910 番地	025-792-9767	025-792-5600	
南魚沼地域	南魚沼市福祉保健部福祉課 障がい福祉係	南魚沼市	949-6696	南魚沼市六日町 180 番地 1	025-773-6667	025-773-6723	
用無沼地域	湯沢町健康福祉部福祉介護課 (湯沢町総合福祉センター内)	湯沢町	949-6101	南魚沼郡湯沢町 2877 番地 1	025-784-4560	025-784-4536	

7. 新潟県地域振興局(保健所)

	機関名	担当地域	郵便番号	住 所	電話番号	FAX 番号	E-mail
十日町地域	十日町地域振興局健康福祉部地域保健課 (十日町保健所)	十日町市 津南町	948-0055	十日町市高山 857 番地	025-757-2402	025-757-2474	
魚沼地域	魚沼地域振興局健康福祉部地域保健課 (魚沼保健所)	魚沼市	946-0044 魚沼市大塚新田 116 番地 3		025-792-8614	025-792-6381	
南魚沼地域	南魚沼地域振興局健康福祉環境部地域保健課 南魚沼市 (南魚沼保健所) 南魚沼市六日町 620 番地 2		025-772-8137	025-772-2190			

※メールアドレスの記載が無い機関に関しては必要に応じて直接お問い合わせください。

Ⅲ.参考文献

1 けんおう入退院連携ガイド

(発行:三条市医師会 加茂市医師会 燕市医師会 三条市 加茂市 燕市 弥彦村 田上町 編集者:加茂市介護・看護支援センター 田上町保健福祉課 三条市地域包括ケア総合推進センター 加茂・田上在宅医療推進センター 燕・弥彦医療介護センター)

- 2 つばめ・やひこ 入退院連携ガイド(発行者: 燕市 弥彦村 燕市医師会 編集者: 燕・弥彦医療介護 センター)
- 3 越谷市 入退院支援ルール

(編集発行:越谷市保健医療部地域医療課 越谷市医療と介護の連携窓口)

4 多職種連携のための入退院支援ルールブック 東広島医療センター編

(問合せ:東広島市地域包括ケア推進課)

- 5 はじめよう在宅医療・介護 ~多職種の役割と連携の仕方~ (つまり医療介護連携センター 在宅マニュアル検討部会)
- 6 魚沼市立病院と在宅関係者のための入退院支援連携ガイド

(企画: 魚沼市入退院支援検討会・入退院支援連携ガイド改定委員会 発行: 魚沼市在宅医療推進センター)

- 7 介護報酬の解釈1単位数表編 (令和3年4月版 社会保障研究所)
- 8 令和4年度診療報酬改定の概要(在宅医療・訪問看護) (厚生労働省保険局医療課)
- 9 在宅医療・介護連携推進事業の手引き (厚生労働省老健局老人保健課)

区.魚沼圏域入退院連携ガイドに関する取り組み経過

年	月	内 容
	3月	10日 魚沼圏域入退院支援ガイド(仮称)キックオフミーティング
	4月	魚沼圏域入退院支援ガイド 第 1 回事務局会議(Zoom)
令	5月	魚沼圏域入退院支援ガイド 第2回事務局会議(Zoom) 24日 入退院支援検討会 ケアマネによる現状検討会(Zoom) 魚沼圏域入退院支援ガイド 第3回事務局会議(Zoom)
和	6月	魚沼圏域入退院支援ガイド 第4回事務局会議 (Zoom) 22日 第1回 魚沼圏域入退院支援ガイドワーキング会議 (Zoom)
4	7月	魚沼圏域入退院支援ガイド 第5回事務局会議 (Zoom) 20日 第2回 魚沼圏域入退院支援ガイドワーキング会議 (Zoom)
年	8月	魚沼圏域入退院支援ガイド 第6回事務局会議(Zoom) 24日 第3回 魚沼圏域入退院支援ガイドワーキング会議(Zoom) 魚沼圏域入退院支援ガイド 第7回事務局会議(Zoom)
	9月	21日 第4回 魚沼圏域入退院連携ガイドワーキング会議・参集型(会場:南魚沼市) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第8回事務局会議 (Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第9回事務局会議 魚沼圏域入退院連携ガイド 第10回事務局会議

年	月	内 容
令和 4 年	10月	10日 第5回 魚沼圏域入退院連携ガイドワーキング会議(Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第11回事務局会議(Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第12回事務局会議(Zoom) 25日 地域医療構想〜医療と介護を考える〜講演会(Zoom)
	11月	無沼圏域入退院連携ガイド 第 13 回事務局会議 (Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第 14 回事務局会議 18 日 第 6 回 魚沼圏域入退院連携ガイドワーキング会議 (Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第 15 回事務局会議 魚沼圏域入退院連携ガイド 第 16 回事務局会議
	12月	魚沼圏域入退院連携ガイド 第 17 回事務局会議 (Zoom) 10 日 第 13 回東北 7 県医療連携実務者会議 (Zoom) 21 日 第 7 回 魚沼圏域入退院連携ガイドワーキング会議 (Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第 18 回事務局会議 (Zoom)
	1月	無沼圏域入退院連携ガイド 第 19 回事務局会議 (Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第 20 回事務局会議 (Zoom) 18 日 第 8 回 魚沼圏域入退院連携ガイドワーキング会議 (Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第 21 回事務局会議 (Zoom)
令和	2月	3日 宇都宮宏子氏との打ち合わせ(Zoom) 魚沼圏域入退院連携ガイド 第22回事務局会議(会場:南魚沼市)
5年	3月	9日 魚沼圏域入退院連携ガイド説明会 「切れ目のない医療と介護の連携をめざして」特別講話(Zoom) 宇都宮 宏子氏 魚沼圏域入退院連携ガイド 第23回事務局会議(Zoom)
	4月	魚沼圏域入退院連携ガイド 運用開始

X. 魚沼圏域入退院連携ガイド ワーキングメンバー

順不同 敬称略

	氏 名	所属	職名
十日町地域	根津 直子	新潟県立十日町病院	入退院支援看護師
	長野 和明	新潟県立松代病院	相談員
	富澤 一実	津南町立津南病院	退院支援看護師
	池田 さやか	津南町立津南病院	相談員
	角屋 宗敬	十日町南地域包括支援センター	主任介護支援専門員
	中村 基	十日町地域介護支援専門員連絡協議会 会長	ほのぼの園居宅介護支援事業所 主任介護支援専門員
	金澤修子	十日町地域介護支援専門員連絡協議会 副会長	中里在宅介護支援センター 主任介護支援専門員
	森山 尚子	十日町地域介護支援専門員連絡協議会 副会長	特別養護老人ホームみさと苑 介護支援専門員
	岩崎美奈	十日町市地域ケア推進課	主査保健師
	福原卓也	津南町福祉保健課	保険班長
	乾香	魚沼市立小出病院	病棟看護師
	高野 佑樹	ほんだ病院	相談員
魚沼	小岩 まゆみ	魚沼市居宅区分会議代表	ケアシスタ居宅介護支援 介護支援専門員
魚沼地域	渡部 道子	魚沼市居宅区分会議主任介護支援専門員代表	うおぬまケアセンター管理者 主任介護支援専門員
	小林 孝子	魚沼市市民福祉部介護福祉課	副参事
	森山 元	魚沼市地域包括支援センター代表	魚沼市西部地域包括支援センター 主任介護専門員
	佐藤 芳伸	魚沼基幹病院	患者サポートセンター長代理
	高橋 初美	魚沼基幹病院	病棟師長
	樋口 恵美子	齋藤記念病院	地域連携室 相談員
	古澤・圭	五日町病院	福祉医療相談室長
	梅澤 愛	南魚沼市民病院	地域連携室 相談員
	桑原 満奈美	ゆきぐに大和病院	地域連携室 相談員
	髙橋 万里子	湯沢町保健医療センター	入退院支援室·地域連携室·患者相談室· 看護師
南	樋口 文子	湯沢町保健医療センター	入退院支援室·地域連携室·患者相談室· 社会福祉士
南魚沼地域	須藤 京子	大和地域包括支援センター	センター長
地域	南雲 裕子	塩沢地域包括支援センター	センター長
	岡村 美和子	八色園居宅介護支援事業所	管理者 主任介護支援専門員
	髙村 恵	越南苑居宅介護支援事業所	管理者 主任介護支援専門員
	髙橋 美輪子	居宅介護支援事業所 ゆきつばき	管理者 主任介護支援専門員
	森下 美紀	湯沢町介護支援専門員協議会	健康倶楽部ゆざわ介護支援専門員
	鈴木 里美	湯沢町健康福祉部健康増進課	介護支援専門員
	平賀 千夏	湯沢町健康福祉部健康増進課	保健師
	青木 真由美	南魚沼地域振興局健康福祉環境部地域保健課	地域保健課長
	相田 唯	南魚沼地域振興局健康福祉環境部地域保健課	保健師

	氏 名	所 属	職名
	髙橋 林市	十日町市中魚沼郡医師会	事務局長
	庭野 敦子	つまり医療介護連携センター	事務員
	村越 洋子	つまり医療介護連携センター	コーディネーター
	小野塚カツエ	つまり医療介護連携センター	コーディネーター
事	貝沢 真由美	つまり医療介護連携センター	コーディネーター
務	北島 正子	魚沼市在宅医療推進センター	コーディネーター
局	中村 由美子	魚沼市在宅医療推進センター	コーディネーター
,-5	大塚 雪乃	南魚沼地域在宅医療推進センター	コーディネーター
	山口 みどり	南魚沼市福祉保健部介護保険課	参事兼南魚沼地域包括支援センター長
	北村 浩美	南魚沼市福祉保健部介護保険課	専門員
	服部 美加	新潟県医師会在宅医療推進センター	コーディネーター
	山田 雄也	新潟県福祉保健部地域医療政策課	地域医療整備室 主任

ワーキングメンバー及び事務局は令和5年3月現在

魚沼圏域入退院連携ガイド

発 行▶ 令和5年3月

改 正▶ 令和7年4月

編集者▶

つまり医療介護連携センター

〒948-0082 新潟県十日町市本町2丁目226番地1

(一社)十日町市中魚沼郡医師会内

TEL025(752)3606 FAX025(750)1422

魚沼市在宅医療推進センター

〒946-0001 新潟県魚沼市日渡新田 34 番地 魚沼市立小出病院内

TEL025(793)7305 FAX025(793)7069

南魚沼地域在宅医療推進センター

〒949-6612 新潟県南魚沼市東泉田 898 番地 1

南魚沼市民病院付属在宅医療支援センター内

TEL025(788)1227 FAX025(788)1710